

三木市特定教育・保育施設評価 評価結果報告書
(平成30年度)

園名 (清心認定こども園)

	評価基準	評価内容
I	心の育ちを優先し、生きる力の基礎を育む教育・保育	○「清心認定こども園マニュアル」を通して、保育への思いを職員間で共有し、整備された清潔な環境の中で、安定感のある保育が進められている。
II	異年齢集団での遊びや生活を通して社会性を培う教育・保育	○多彩な年間行事を通して、多様な経験の場を用意し、子どもたちの社会性を培う場を設けている。 また、2歳以上の子どもたちは、厨房に隣接した広いランチルームで給食を食べることで、マナーや社会性を養うよう保育がなされている。
III	自尊感情を育むとともに豊かな人権感覚を養う教育・保育	○保育者の表情がニコニコしていることが基本となっており、子どもたちに安心感を与えている。
IV	小学校との連携	○年2回の保幼小中連絡会参加、秋フェスタ、小学校教諭の来園、5歳児の給食体験、小学生とふれあい体験、お店屋さんごっこ等、小学校と連携をとっている。
V	教育・保育の内容の保護者への説明	○「教育・保育のご案内」および重要事項説明書を、入園説明会時に配布し説明している。行事時には園長が挨拶に盛り込みながら説明を行っている。毎月の園だより、クラスだより、献立表(食育の取組)を提供し説明している。

VI	保育教諭の資質向上のための取組	○外部研修と伝達研修、園内研修、外部講師を招聘しての研修、DVD教材研修等さまざまな手法により研修を実施している。職員会議、個人面談、クラス日誌提出時等に、助言・指導を受ける機会を確保している。
VII	安全管理	○各種マニュアルの整備、伝達研修による周知、職務分担表で各担当を決める等、安全管理体制を整備している。アレルギー対応記録、避難訓練対応記録等、記録も整備している。
VIII	地域の子育て拠点としての取組	○月1回園庭開放を行い、子育て相談にも応じている。特別養護老人ホームや大学の作品展示会への参加、高校生のボランティア・エコ活動（部活等）の訪問、自治会の会合や地域の行事（文化祭・演奏）へ参加等、地域交流にも努めている。
IX	地域において子育て支援を行う団体との連携	○近隣の小学校との連絡会を開催し、小学校教諭の訪問も受けている。また、市の子育て支援課との連携がある。